

講習の名称	【選択】中・高家庭科で取り組む探究型学習（家族領域・食領域）
講習の概要	探求型学習の実践例を示しながら，中学校家庭科の食生活と家族・家庭生活に関する指導内容の理解を深めることを目的とする。食生活に関する内容では，演習等を通し，今後生徒が身につけるべきフードリテラシーの中身について討議する。家族・家庭生活に関する内容では，家族をめぐる現状と課題と被災時を例にして多様な人々との共生について学ぶ。
担当講師	大森 桂（地域教育文化学部主担当教授） 石垣 和恵（地域教育文化学部主担当准教授）
講習開設日	令和3年7月18日（日）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A7（地域教育文化学部1）3階 133演習室
対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校教諭（家庭）・高等学校教諭（家庭）
受講予定人数	11人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	持ち物：ノート，筆記用具，中学校技術家庭（家庭分野）または高等学校家庭科の教科書
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること。 ②テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	講習内容を理解し，記述もしくは実践できるか。
その他特記事項	